

起因物、事故の型：通路 - 激突の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	17～18	当社資材置場にて4トンダンプの荷台を整理整頓及び清掃をしている際、足を踏みはずしバランスをくずしてしまい、荷台から落ちそうになったので飛び降りたところ、着地した際に足をひねり負傷した。	35	30209	—
1	13～14	トレーラー荷台からトレーラーヘッドを経由して地面に飛び降りた際、安全帯がトレーラーヘッドの手すりに引っ掛かり、頭から転落となり両手をついたが左手首を骨折してしまった。なお、頭部についても落下時にトレーラーにぶつかった形跡が見られる。	56	40309	10～29
1	14～15	配達中、荷降ろしとトラック荷台の整理を終え荷台から降りようとしてトラックのステップに乗り、その後右足から地面に着地した際、右に捻って着いてしまった為、右足の小指を骨折してしまった。	58	80201	50～99
1	14～15	軌道内での保線作業中、休憩時に飲料水を買に行こうと線路内から出ようとして、高さ約2mの擁壁から下の道路へ飛び降りて着地した際、左足かかとを骨折し、右足かかとを打撲した。	44	30104	—
1	14～15	回転釜洗浄中に左足が滑って釜下の段差に落ちたことで、バランスを崩し、左胸下を回転釜に打ちつけた。	49	170209	—
1	9～10	デイサービスセンター浴室にて（ユニットバス）洗髪を終え、浴槽に誘導した後の洗い場床をシャワーで清掃中、履いていたスリッパ（底面は滑りやすい状態）が洗剤で滑り、後ろ側に転びそうになり、洗面台前に置いてあったイスの脚部分に左足小指を蹴り上げるようにぶつけ負傷した。	39	170101	—
		デイサービスセンター浴室にて、お客様の洗髪を終え、浴槽に誘導し			

1	9～ 10	た後の洗い場床をシャワーで清掃中、履いていたスリッパが洗剤で滑り、後ろ側に滑りそうになった。この時に洗面台前に置いてあった椅子の脚部分に左足小指を蹴り上げるようにぶつけ負傷した。	39	130201	—
1	14～ 15	塵芥車の屋根に積んである荷物を整理するために屋根で作業中、車のサイドブレーキの引きが甘かったため車が動きだしてしまった。車を止めようと屋根から飛び降りた時に左足のかかとを骨折してしまった。	37	150102	1～9
1	18～ 19	客席からベルが鳴り、慌ててバックから移動しようとした際に、バランスを崩したため左手を壁に付いた所、左手薬指を反るような形で突き指し、第二関節骨折を負った。	51	140201	10～ 29
1	20～ 21	ホーム上で、荷物の仕分けを行っていた際、荷物を手に持ちロールボックスパレットに積み込もうとしたところバランスを崩し、右足首を捻ってしまった。	21	40301	500 ～ 999
1	14～ 15	昼食弁当の回収に訪き、1バットの中に、空のおかず9箱とごはん9箱、そして、その上に汁缶をのせ、長さ4m、幅2m、高さ1.5mのスロープを降りてきて、高さが0.7mぐらいになったので、スロープから飛び降りたところ、着地点にレンガがあり、右足が乗ってしまい捻挫した。	22	80201	1～9
1	7～8	荷物のボックスで荷物を降ろした時、ゴムストッパーの上に左足をまっすぐ乗せたがバランス崩して足首をひねってしまった。	25	40301	1～9
1	10～ 11	施設食堂ホール内を昼営業前の準備で歩いていたとき、新品に取りかえたばかりの指定靴のサイズが少しゆるくて靴の中で足が動き、ぐきっとよじれた形になってしまった。ホール床は絨毯であり、靴のサイズは合っていたが幅が広がったと思われる。	66	10109	—
1	1～2	路上で納品作業中、トラックの荷室から降りる際に地面の段差部分に着地してしまい、右足首を捻った。	47	40301	100 ～ 299
1	11～	撤去工事の現場に行く為、会社1階の倉庫にて防音シートをトラックに積み込む作業の際、防音シートを電動アップスライダーに乗せる作業を行	58	30201	—

	12	うため階段を上り、安全ロープに安全帯をかけ整える際、バランスを崩して飛び下り、着地時に両足踵を骨折した。			
1	6~7	事務所に書類を提出するためトラックを降りる際、降りる足元を確認せずに跳び降りたため、アスファルトと土の境に足がついた時にひねってしまい、骨折した。	43	40301	30~ 49
2	16~17	配達作業中、バイクを降り配達先へ歩行中、手元の配達物を確認しながら歩いていたところ、玄関前の砂利に足をとられ、右足首を挫いてしまい負傷した。	33	110101	500 ~ 999
2	6~7	詰め作業場で、詰め作業が終わり、清掃作業中に詰機1号機の作業台（約18kg）を一人で元の位置に戻そうとして（通常2人作業）隣の2号機に当たり、バランスを崩し倒れ、左肩を負傷した。	59	60101	100 ~ 299
2	11~12	訪問診療より帰院した際、総務に処方箋を取りに荷物を持ったまま裏口より入る時、段差につまずき受傷した。	44	130101	100 ~ 299
2	9~10	取引先の敷地内にて積み降ろしの作業中に、風で飛ばされたEPスペンサー（緩衝材）が地面に落ちているのに気付かずに、トラックの荷台（約1m）から後ろ向きに飛び降りた際、EPスペンサーの上に着地してしまい右足首を捻ってしまった。	43	40301	—
2	8~9	仕事場にて客間の清掃が終わり、次の作業に移る為に部屋と出てお客様用の為、沓脱石を避けて横に脱いであった自分の靴のところに直接降りた時に、横が障子の為何もつかまることが出来ずに石をよけておりた為、靴に乗った時にバランスを崩し足首を捻ってしまった。	68	150101	100 ~ 299
2	23~24	構内のエスカレーターにて出張先より帰宅中、最終便に乗り継ぐモノレールに乗ろうと急いでいた。ハイヒール履きで肩からバッグをさげスーツケースを持った状態で動くエスカレーターから掛け降りた時、ホームに掛け降りた際に左足をひねってしまい左足くるぶしを不全骨折した。（全治4週間）	23	80109	100 ~ 299

2	10~11	当該車掌は、勤務するため出勤し、着替えが終わり、3階更衣室から2階の執務エリアに向かう際、下り階段で最後の一段を確認しないまま降りたため、階段を1段飛ばしで降りた状態になり、2階踊り場に右足をついた時に足首を捻ってしまった。痛みが強く乗務はできないとの申告を受け、管理者付き添いで整形外科に受診し「右足前距腓靭帯損傷」と診断を受けた。	37	40101	100 ~ 299
2	10~11	当該事業所において、食器等の洗浄作業が終了し清掃していた際、テーブルを片付けようと後ろ向きに引いて移動していたところ、清掃のため下水溝の蓋が外してあったことに気付かず、誤って下水溝に足が嵌まってしまい、受傷したものである。	65	80209	50~ 99
2	11~12	配達先納品終了後トラックの扉を閉める時、歩道の段差を踏み外し右足首を捻挫した。	52	40301	1~9
2	20~21	出張中、業務を終え当社事務所から駅にある宿泊先ホテルへ行くために駅へ向かい歩いていたところ、駅前にある店舗出入り口付近の急な段差に体のバランスを崩し、足首をひねり骨折した。落差は、舗装されているところといないところの境目であったが、一見落差があるようには見えず、気付かなかった。	32	40301	10~ 29
2	21~22	バスを運行後、回送で戻り、所定の駐車場所へ停め、事務所へ向かっている途中に駐車場所のタイヤ止めに躓き、右足を捻った。帰宅したものの痛みで眠れず、翌日病院に行くと右足の裏部分を骨折していた。	54	40202	500 ~ 999
2	10~11	休憩をして現場に戻る時に事務所から出る時に飛び降りた時バランスを崩し踵から落ちた。	45	30309	1~9
3	8~9	資料を取りに行き、席に移動する際に躓いて壁に激突した。	60	170202	50~ 99
3	16~17	トラックでの引越作業を終えて、後始末で運転席で乗り降り中、不自然な姿勢で降りた際、体のバランスをくずし、左足関節を強く捻挫した。	27	40301	10~ 29
3	20~21	食器を下げ急いでテーブルの拭き上げに戻る途中、のれんで前が見え	45	140201	10~

		ず、棚のコーナーに左足ひざ上5cmの部分をぶつけた。			29
3	11~12	レストラン店舗外を清掃中、フェンスにあるごみを取ろうと70cmぐらいのコンクリートの段に乗り、ゴミを取って飛び降り、着地した時に骨折した。	64	140201	30~ 49
3	16~17	児童と校庭で鬼ごっこを行った際、右へ方向転換しようとして左足を踏み込んだ時に負荷がかかり、左足に大きな音と衝撃があり、その場に倒れ込んだ。	34	130201	10~ 29
3	16~17	リサイクル品のドラム洗濯機を回収中、お客様宅の玄関先で負傷した。洗濯機を持ち上げていた為、下側が見えず段差に気づかず、右足を捻り、右足踝を骨折した。ドラム洗濯機は重量約60~70kgで、2人で搬送していた。	37	80401	50~ 99
3	12~13	洗濯機の設置作業中、制服の胸ポケットに入れていた伝票が風で飛ばされてしまい、慌てて回収しようと塀を飛び越えて着地した際に左足を負傷した。	25	11409	1~9
3	14~15	可燃ごみを収集中に車両から降りる際、足元にあった段差で足を捻り負傷した。	52	150103	50~ 99
3	17~18	段差のある畑へ降りるとき、左足首を捻り着地してしまった。	59	80409	30~ 49
3	13~14	管理コーナーに戻る時、工場内通路歩行帯を歩行中、右足を捻った。その際に右足に体重が乗り、右足小指へ負担がかかり、右足第5中骨基部骨折となった。	48	11502	1000 ~ 9999
3	19~20	配達に行くため車を駐車し、120サイズ位の荷物を持ち、車外に降車する際、社内の階段を左足で降り、右足で地面に足をついた。その際、5cmの段差に気付かず、右方向にバランスを崩し、足を捻挫した。	51	40301	30~ 49
3	17~18	2Fクリーンルーム内にて、大型検査機による検査作業を行っていたとき、膝をついて作業することがあり、その際に擦り傷を負ってしまった。ただの擦り傷だと思っていたが、傷口から菌が入り、炎症を起こし	37	10805	100 ~ 299

		た。			
3	11~12	新築工事現場にて、テラス土間から材料を取りに行く時、40cmぐらいの高さの土間から降りたとき、足元に石ころがあるのに気付かず、石ころを踏み転倒し右足首を痛めた。	57	30202	1~9
3	16~17	バックルームで着替え、出勤スキャンをしに行く途中、入荷商品の中身を確認する為商品が入った袋を引き寄せた際、手が滑って袋から手が離れ、後ろに転倒し左大腿骨頸部を骨折した。	63	80209	30~ 49
3	22~23	レストラン店舗内キッチンにて、ホットの注文が入って急いでおり、シャリの入ったBOXを載せた台車に右足をぶつけ、甲を骨折した。	19	140201	30~ 49
4	14~ 15	作業中に激しい痛みがはしり、我慢しながら仕事を終えたが、筋肉が癒着し炎症が起きてると診断され、安静に過ごした。仕事に復帰後、収集車から降りることも困難となり、骨折であると判明した。原因は、日々の車の乗り降りや疲労ではないかと思われる。	53	150103	100 ~ 299
4	15~ 16	店舗内ガーデン外売場において、常時開設しているレジが混雑していた為、予備レジを開放し移動する際にレジ後方サッカー台下に敷き詰めてあるブロックの段差（数センチ）を踏み外してしまい、左足の外側を地面に強打し負傷した。	55	80209	50~ 99
4	7~8	積荷の空オリコンを他の車両に移し替えしようと、空オリコン（折りたたみコンテナ）を持ちながら前方を向き、荷台より降り着地した際に右足を捻り、くるぶし付近の骨にヒビが入った。	58	40301	100 ~ 299
4	5~6	夜勤明け3階勤務室から病棟用の新聞を取りに勤務室にある非常口の出入り口を出る時、夜勤明けの疲労による注意力の低下のため左足首を痛める。夜勤者は通常、新聞受けが近いので非常口より外階段を使うことが多い。非常口の出入り口は15cm位の段差で、当時は履き慣れた靴を履いていた。	45	130101	100 ~ 299
		修理用4t車のキャブ事故車両に雨水が入らないようブルーシートが掛けてあった。ブルーシートが外れかけていた為、3人でシートのかけ直し			

4	10～ 11	を行っていた際、キャブ上部の鉄板が曲がってシートがうまく張れなかった為、脚立4段目に足をかけてその状態で鉄板を曲げていたところ、不安定な状態となり転倒しそうになった為そこから飛び降りて受傷した。	58	80202	30～ 49
4	19～ 20	ビルB1F受水槽室にて養生の撤去作業のため、受水槽室の奥から入口方面へ向け移動の際に、床面に脚立等が置かれ通行できなかった為、受水槽基礎を歩行した所、左足を基礎部（高さ46cm）から踏み外し、左足踵部分を床に強打し骨折した。	47	80409	1000 ～ 9999
4	10～ 11	資源回収用の缶コンテナを搬入後、トラックの荷台から降りようとしたところ地面にコンテナが置いてあったため、コンテナを避けようとして飛び降り、着地の瞬間にバランスを崩し右足を負傷した。	33	80109	10～ 29
4	16～ 17	洗濯室から館内へ見回りに行く際に、出入口付近で詰め替え用のボディソープの入った30cm四方18?のダンボールに左足小指をぶつけた。ぶつけた際にダンボールの荷作り用プラスチック製バンドに左足小指をひっかけて骨折した。	34	140309	30～ 49
4	14～ 15	利用者宅に於いて、車椅子の利用者をスロープを使用して2人で押し上げた。その後直ちに利用者をベットへ移乗しようと慌ててスロープの中段（高さ約30cm）に左足から飛び乗った際体重が左足にかかって負傷した。	55	130201	100 ～ 299
4	14～ 15	作業中に気分が悪くなり、トイレに向かう途中の廊下で気を失って倒れ、顔面を床に打ち、唇と歯を負傷した。	20	10102	50～ 99
4	11～ 12	プラスチック製容器包装の収集作業を行っていた。収集を終え大型プレス車に戻ろうとした際、道に落ちていた石を気づかずに踏んでしまい、道路が排水の為斜めに勾配していたこともあり、体勢を崩して左足をひねってしまった。その後、左足関節の大きな腫れと歩行困難な痛みがあった。	42	150103	100 ～ 299
4	8～9	営業所内で出勤認証をするため慌てていて、左足を強く捻った。	70	90103	300 ～

					499
4	16~ 17	店内キッチンのフライヤー上部のダクトフード清掃を踏み台に乗って行っていた。清掃後に踏み台から降りる際に足を滑らせ、床に腰を強打ち、首下背骨を圧迫骨折した。	48	140201	30~ 49
4	16~ 17	施設（放課後等デイサービス）の庭にて、利用者（障がい児）の支援を行っていたところ、テラスより庭におりた際に、庭に穴があいており右足首を捻った。	37	130201	1~9
4	12~ 13	トラックから降りようとして足をふみはずし、両足のかかとを地面に強打ちした。	63	80109	50~ 99
5	15~ 16	灯油配達中に配達先で段差を踏み外し、膝に体重が掛かり、膝を負傷した。	44	80204	1~9
5	16~ 17	会社機械置場で重機の整備後、帰るためにトレンチャーのキャタピラ（高さ70cm）から飛び降りたところ、着地時に右足首を捻った。	42	30199	30~ 49
5	16~ 17	工場内で、鋳物の中子を見た後、高さ1m位の網パレットから飛び降りた際、右足かかとから着地し痛めた。	39	11002	10~ 29
5	20~ 21	当クラブのスタジオ内でマットを丸めて立てたものを飛び越えようとしたところ、体勢を崩して転倒した。右腕を強く打ったが軽いと思い、そのままレッスンを続けたところ、夜中になって右腕が腫れて動かすことができなくなった。	29	140309	30~ 49
5	0~1	被災者は、夜から翌朝までのシフトで、倉庫内のピッキング作業に従事していた。棚の一番高い箇所の商品（片手で持てる程度の大きさで軽量）を取るために、踏み台を使用してプラモデルをピックし、踏み台から降りるために右足を床に着いた際に右足ふくらはぎに痛みを感じた。	59	50101	300 ~ 499
5	3~4	残土運搬作業中、トンネルを出て左カーブを曲がった時、繋ぎ目の段差で車体が飛び、着地後に腰に痛みがはしった。本人はギックリ腰だと思っていたが翌々日の朝起床したところ、痛みで起き上がることができなかった。	46	30199	1~9

5	10～ 11	3階女子トイレ洗面台前でハンドクリーナーで床面清掃中に床にこぼれていたクリーム状の液体に気付かず足を滑らせた。その際、左膝に負荷が掛かり、床に打ちつけた。また、転倒を避けようと踏ん張った際に背中も痛めた。	54	170209	100 ～ 299
5	21～ 22	荷受場へ急いで商品を取りに行き、1メートルの高さの場所から飛び降りた際、着地時に右足首を捻り、痛みがひどく動けなかった。	22	80201	500 ～ 999
5	14～ 15	荷物を4tトラックに積み込み後、荷物をベルトで固定し、荷台より（荷台から地面まで約1mの高さ）アスファルトの平らな地面へと飛び降りた際に左足に痛みを感じた。トラック走行に大きな支障がなかったため勤務を続けたが、その後、痛みが増した。	39	40301	30～ 49
5	18～ 19	小学校にて勤務中、児童を迎えに来た保護者が帰ったところでお伝えしないといけない事を思い出して走って追いかけたところ、勢い余って玄関脇に設置してあった三段ボックスに右脇腹をぶつけ負傷した。	55	130201	10～ 29
5	10～ 11	造船所にて下架中の船を修理中、不足部品（ボルト）を洗浄に持って行き、船の中腹高さ（1m50cm）から岸壁に飛び下りた際、着地と同時に両踵を骨折した。	61	11501	10～ 29
5	13～ 14	脚立を使用して作業後に降りる際に、1段目の高さから地面に降りた時に左足を被災した。	51	11703	100 ～ 299
5	12～ 13	客室清掃の際、ベッドメイクの手直しのためベッドを中腰で手前に引いたとき、指の掛かりが悪かったのか手が滑った拍子に後方に倒れかかり、背後のライティングデスク横の木枠（荷物置き）に背中右側が当たり負傷した。	61	150101	100 ～ 299
6	16～ 17	地区外梱作業を本工場に移設する為、旧Fラインエリアを解体しており、それに伴って消火器が置いてある場所の「責任者表示」を剥がす作業をしていた。1ヶ所を剥がし終わったので、次の表示を剥がす剥がすため歩いて移動していた時、床面の段差に気付かず、左足つま先が段差に引っ	57	11502	1000 ～ 9999

		掛かり、左ひざを床についた時に受傷した。			
6	20～ 21	店舗納品終了後、回収物（空カゴ等資器材）を降ろしに行った際、車両荷室より荷降ろし作業を終了し、車両ゲート上からアスファルト地面に飛び降りた時、誤って右足首を捻り、捻挫したものである。	61	40301	100 ～ 299
6	15～ 16	第1工場にて紙巻機械で作業中、栽培ビンが倒れたため元に戻そうと、機械の床より1mの部分に上がり（通常はビンを起こす時は専用の棒で起こす）、ビンを起こして床に降りる時、右足に負荷がかかり負傷した。	43	10109	50～ 99
6	2～3	現場に到着し、車両の左側から降車して着地した際、路肩の盛り上がりで左足首を強く捻じり、左距骨骨折および左足関節靭帯を損傷した。	34	170209	1～9
6	10～ 11	寺の境内において、墓石の据え付け作業をしていたところ、段差（1m程）の高さから飛び降りて着地した時に、左足首の皮がめくれ上がって痛くなった。	51	10909	1～9
6	16～ 17	業務終了後、タイムカードを打ちにマスター室へ行こうとキャディ室からマスター室へ向かう廊下を歩いていた際、廊下に傘が干してあり、床が濡れているのに気付かず、マスター室前ドア付近で滑って、ドアに右足親指付近をぶつけて尻もちをついてしまった。右足親指の痛みがあり、痛み止めをもらって仕事を続けていたが、その後、休業し治療に専念することになった。	66	140301	30～ 49
6	14～ 15	遊技機器の組付ラインの設置準備作業のため、工場内で作業台に上がり（高さ約1m）、電動ドライバーなどの工具を片付けていた。片付け作業が終わり、作業台から降りようとした時、急に作業台の脚が不安定になり、慌てて作業台から飛び降りた際に、地面に右足を強打した。（靴を脱いだ状態で台に上がっていた。）	57	170209	—
6	13～ 14	1F茹麺機の製品切り替え作業を行う為、2段の作業台を使用し、作業を終えて後ろ向きで降りた際、床の突起物に足を乗せてしまい、足首を捻った。	25	10109	300 ～ 499
		事業所内にて、車両荷台で積込作業を行い、荷台から降りようと、後方			50～

6	6~7	のステップに右足で降り、次に左足を地面に降ろしたところ、左膝に激痛がはしり、左膝外傷性関節炎、左膝関節捻挫と診断された。	56	40301	99
6	9~10	被災者が外売場でディスプレイに使用している玉砂利を清掃しようと、水と玉砂利が入ったバケツを持ち上げようとしたところ、腰に違和感を感じたので慌てて手を離し、バランスを崩して臀部を地面に打ちつけ負傷したものである。	60	80209	50~99
6	18~19	脚立に上がって催事の幕を張り、作業を終えて着地した時にアキレス腱を断裂した。	57	80209	500~999
6	17~18	工場内の階段において、就業を終えたため帰宅しようとした際、送迎バスの時間が迫っており、急いで敷地内の階段を数段飛ばしで降りていたところ、階段を踏み外したため、右足首を受傷した。	58	10109	100~299
6	14~15	夕食で足りない漬物を取りに倉庫へ急いで行き、天井が一段下がっていることを忘れていて、前頭部（おでこの少し上）をコンクリートにぶつけた。その後、2日後にも軽くぶつけた際、コブが出来たので大丈夫だと思い、2日程度様子を見ていたが、首の回りが痛くなった。（頸椎捻挫の診断）	61	80209	1~9
6	12~13	たくあんの原料である干し大根を、FRP容器に漬替える作業をしている時、その容器に横付けしてある落下防止用の作業台（同じFRP容器に板上蓋したもの）より飛び降りた際、左足踵を地面に強打し、骨折してしまった。作業台から降りる際は2段階を使用するべきであったが、徹底されていなかった。	67	10103	100~299
7	9~10	4Tトラックの荷台にて荷降しをする際、ベッドマットレスの上ののっている物をとろうと脚立ののって届かなかったため、直接マットレスの上によじ登り奥から手前まで出してきた。そしてマットレスから飛び降りる時、ベタ足で着地してしまい、腰に負担がかかり痛めてしまった。	50	40301	50~99
7	15~16	荷主様支店において自車の13トンセルフローダーに4tダンプ荷積み終了後、荷台から降りる際に本来ならばセルフの後ろから降りるのだが近道	49	40302	30~

		をし高さ70cm位の所から飛び降りて左足首を負傷した。			49
7	11~12	産業廃棄物を荷台に積み込みをしていた際、荷台がいっぱいになり荷台の後ろから飛び降り地面に着地した。この時、左足首を負傷した。	72	150102	1~9
7	9~10	開店後食品レジからバックヤードにチラシを取りに行く際、慌てていて足がもつれてしまい左足首を内側に捻ってしまった。痛みが引かなかった。レントゲンの結果左踵骨骨折、左足関節捻挫と診断される。	55	80201	300 ~ 499
7	17~18	店舗中2階のサービス事務所から1階ショールームに通じる階段において2階から1階に下る際に最後の1段を右斜めに左足をついたために左膝をひねり受傷した。	40	80202	10~ 29
7	8~9	工場の構内を通勤のため歩道を歩いていた。職場に向かうため右に曲がろうと歩道の傾斜部分（コンクリート部）に左足が着地した際、左足を捻り骨折した。	49	11502	1000 ~ 9999
7	7~8	新工場内で、商品納入時に商品を両手で持って、搬入のため歩行中に少しの段差で足を捻った。	51	40301	10~ 29
7	18~19	工業に接岸の内航船にてコイルの揚荷作業が終了したか確認後、内航船から岸壁に降りた際、右足ふくらはぎを負傷した。	54	170209	50~ 99
7	18~19	工業に接岸の内航船にてコイルの揚荷作業が終了したか確認後内航船と岸壁高さ約1.5mのところから飛び降りた際に右足ふくらはぎを負傷した。	54	170101	50~ 99
7	11~12	仕出し配達を終え、会社に戻り、車から降りる際、運転席が高いのと駐車場の地面（コンクリート）が斜めになっていることで降りた時、右脚がボキッと捻ったかたちになった。外傷もないので、大丈夫だと思い、そのままだったが、日を追って痛くなり、後日パンパンに腫れ我慢できなかった。	47	10109	10~ 29
7	17~18	ダンプ置き場において、ダンプの荷台の端から荷台の雨除けシートをかけなおしていたところ、足場が滑りやすかったのでシートにつかまっていたが、その手が滑りダンプの荷台から飛び降りるような形になり着地し	50	40301	30~ 49

		た。その際に右足のかかとかから降りたため強打して負傷した。			
7	13~14	工場内で、シャッター下地溶接中に、汗で身体が濡れていたため感電をした。このままでは感電死の恐れがあるかもしれないと自分で判断をしとっさに足場の上から飛び降りた。その時は我慢が出来、終了迄仕事をした。その日の夜になって左足の腫れが酷く、痛みも伴った。左足第2、3中足骨骨折と診断される。	26	11209	1~9
7	14~15	当社工場内組立場において工具棚から工具を取り出そうとしてバランスを崩し前のめりに倒れその際左腕を床に打ちつけ左肩を脱臼。（暑さのせいでボーとしていたこともあり）	74	11301	30~ 49
7	10~11	倉庫内での袋物の荷役作業中、8tフォークリフトでのはい作業を終了させて、停止させたフォークリフトの運転席から降りて次の作業に移る際に、少し気持ちが急いだため、足が滑って着地してしまい、左足首に衝撃が走り痛みで力が入らず、後の作業ができない状態になった。	26	170209	10~ 29
7	11~12	当日積込を済ませ、会社の倉庫駐車場（会社所在地に同じ）に戻ってきたが、積荷のハウスの窓（引き戸）が気になり、脚立に乗りテープで固定していたところ、バランスを崩した。脚立から飛び降りた際、左足踵を骨折した。	51	40301	50~ 99
7	8~9	店内草刈機の売場で棚上に電動草刈機の補充作業をしている時に、高さ1m程の脚立を使用した。高さが足りなかったため、1番上に足をかける状態で補充をしようとしたところ、バランスを崩し、とび降りた時に左の靴が脱げ、その足で床に着地したため左足の踵を骨折した。※脚立は取手付4段タイプである。	57	80209	10~ 29
7	14~15	買い物代行支援にて車で店へ向かい、駐車場から店内に向かう際、買い物用のカートを避けようとした時、誤って車のタイヤ止めに右足小指をぶつけて負傷した。	46	130201	50~ 99
7	15~16	自動車共済の継続車体確認のため、管内の顧客宅へ訪問し、車体がある倉庫横を歩いていたところ、蜘蛛の巣があり、はらおうとした際に鉄の杭に左手を強打し、骨折した。	50	170209	1~9

7	10～ 11	積荷の荷卸後、荷台の後片付けを行うため場所を移動し、駐車する。荷台整理後、助手席側後方のアオリを下し後ろ向きで下りる。右足を縁石にかけようとした時、踏み外してしまい右足を挫いてしまう。	55	40301	30～ 49
7	10～ 11	配達先で配送作業が終り、トラックに戻る際、急に意識がなくなり、路上に倒れ頭を打ったものである。	57	40301	30～ 49
7	2～3	自動仕分け機でキーヤーの作業をしているとき、ベルトコンベアから落下した荷物を取るためベルトコンベアを乗り越えて飛び降りた際、左膝を骨折した。	42	40301	1000 ～ 9999
7	10～ 11	本校3号館前にある藤棚の樹木を、学校業務専門職（被災者）が2台の脚立で足場（約1.5m）を作り、その上で剪定していたとき、ハチの大群が襲ってきた。ハチに手を刺され、驚いて足場から飛び降りた際に踵を痛めた。ハチ退治スプレーを脚立の下に用意していたが間に合わなかった。診察の結果、右踵骨折の診断であった。	66	120109	100 ～ 299
7	16～ 17	派遣先にて、シャンプーの充填作業に従事中、その日の作業を終えて作業場周辺の清掃で、タンクから充填作業場までシャンプーを送るためのホース（直径約7cm、高さ約50cm）を跨いだとき、床に這わせてあった同様のホースに躓いて転倒した。転倒の際、全身をコンクリート製の床面で強く打って受傷した。	60	170101	100 ～ 299
7	12～ 13	公園で前日に刈った草の片付け中に、地面のくぼみに左足をとられ、左足首を捻挫した。	65	170209	100 ～ 299
7	11～ 12	ごみ収集をするために車から飛び降りたところ、右足の踝辺りに激痛がはしった。	37	40301	50～ 99
7	12～ 13	配達のため、車から30m先の配達先へ走って向かう途中、下り坂に差し掛かり、足元の不確認にて左足を捻り捻挫した。	54	40301	50～ 99
7	18～	売場で、荷物を持ち走って売場に戻ろうとした際、横から来たお客様とぶつかり、横向きに飛んで床で全身を打ち、打撲した（頭は打っていない）	63	80201	300 ～

	19	い)。			499
7	7~8	納品先にて荷卸し作業中、ソーター上にある商品のラベル位置を確認するため、車両荷台から右足をホームに設置した際、右ふくらはぎ付近に痛みを感じたが作業を継続した。帰社後、足の痛みが無くならないので病院を受診した。	54	40301	50~ 99
7	8~9	仲卸市場で作業台を片付けたあと、側溝の網の蓋がずれていたため、右足から落ちて、右膝を強打した。	31	80109	10~ 29
7	11~ 12	裏の出入口より入った際、足元が水と油で濡れていたために滑り、流し台の足に当たって骨折した。	70	140201	10~ 29
9	14~ 15	お客様出入口横のポストへメール便を配達後、ドアストッパーで躓き開いていたガラスドアに顔面を激突したものの。	38	40301	50~ 99
9	18~ 19	倉庫内において被災人が木材の積込作業を終え、フォークリフトを元の場所に駐車し降りようと、リフトのステップ（地上45cm）に左足をつき、右足から地面に足をつこうとした際、地面のコンクリートが少し盛り上がっている箇所に足をついてしまったため、右足をひねり骨折、負傷した。当日は痛みもさほどなく大したことはないと思い診察を受けなかったが、だんだん痛みが増してきたため、診察を受けた。	37	80109	30~ 49
9	12~ 13	午前の配達が終わりに、店に入ろうとしたところ、大きな空箱を持っていて足元が見えなかった為、段差につまずき負傷、痛みがひどくなった。	57	80109	10~ 29
9	9~ 10	待機所としているアパートの玄関から出た時、玄関前の段差（高さ約20cm）を踏み外し、左足を骨折した。	38	170201	300 ~ 499
9	8~9	本契約の試用期間（7000円/日）中、ドライバーの使用について見習い（ルート確認等）、荷主先でトラック荷台から飛び降りて踵を強打し、骨折した。	50	50101	1~9
	11~	顧客納品先において、被災者はトラックのパワーゲート上でハンドリフトを操作中にバランスを崩し、地面へ飛び降りた。その際に右手を地面			100

9	12	に付いた為、負傷したと本人から申告を受けたもの。現地での事象を目撃したものはないが、本人より申告があり申請するものである。	45	50101	～ 299
9	8～9	朝礼の場所から自分の作業場へ移動する際に、左足首を捻った。	40	170101	100 ～ 299
9	11～ 12	現場にてトラックの荷台で作業を行い、近くに置いてあった荷物（段ボール箱4箱を縛ったものを2つ積んだ箱）に手をつき荷台から降りようとした際、その箱がしっかりとしていると思い全体重をかけたところ、直ぐ崩れてしまった為、そのままトラックの荷台から落下し、頭部及び右腕を負傷した。	40	40301	50～ 99
9	15～ 16	本社において、食品の荷卸作業中（食器36kg）、トラックのゲートがホームとの間に10cmの隙間と50cmの高低差があり、右足をホーム上に乗せ左足を降ろそうとした時、足元を見ていなかった為、左足が隙間に落ちて右足に体重がかかり体を支えたため、骨折した。	37	40301	30～ 49
9	9～ 10	とまと選果場で3段積みのパレットの3段中、一番上のパレットを降ろそうとして、2段目（高さ30cm）から、降りる際に、着地に失敗し、右足を負傷した。	65	10109	10～ 29
9	10～ 11	乗客名簿が違うことに気づき、バスに乗り込み乗務員と名簿を交換、出発の時間が迫っていたので、急いでバスから降車し、ステップから飛び降りたところ、膝にダメージを受けた。	38	40202	100 ～ 299
9	14～ 15	配達の為車両後方に行き140サイズ位の荷物を降ろす際、両手で押さえながら後ろ向きにてステップを降りようとした、地面が歪んでおり右足を着いた際バランスを崩し捻ってしまい、当初は大丈夫と思い集配を続けていたが、夜になっても痛みが引かずセンター帰社後支店長に報告となった、後日、靭帯損傷の診断を受けた。	48	40301	30～ 49
9	13～ 14	客先で1t用空袋を荷台にて整理中、空袋の吊り紐を引っ張った際、バランスを崩し地面に飛び降りた、その際、左足から着地したものの強打し	47	40301	30～ 49

		たことにより、左踵を負傷した。			
9	17～ 18	モールの建物内を通過してバス停に行く際、小走りで向かっていたところ、床に靴が引っかかって自動ドアにぶつかり、左手を打撲、頸椎を捻挫した、その後、左橈骨骨折と診断された。	49	80201	300 ～ 499
9	10～ 11	敷地内駐車場にて、山の斜面側の壁に生えている草を刈る作業をしていた、重油タンク（縦100×横100×高204）の後ろの草を刈る為（脚立が入らなかった）タンクの上に乗って作業をしていた、別の場所へ移る際、ハサミをタンクの上に置き、重油タンクの周りをブロックで囲んでいたため、その先のアスファルトの地面に飛び降りたところ、両足で着地したが左足首を負傷した、靴はスニーカーを履いていた。	34	140101	1～9
9	16～ 17	工場1階の原料搬入口において、原料搬入作業が終わりフォークリフト操作の為、原料を搬入する所から約1.2m下の地面へジャンプしたところ着地に失敗し、右足首をひねった。	33	10102	10～ 29
10	10～ 11	配達先で受付手続きを行うため、入口階段を踏もうとした際に右足首を捻り負傷する。当初はそれほど痛みがなく業務を続けていたが、午後になり痛みがひどくなった。	33	40301	1～9
10	10～ 11	掃除機のホースをまたごうとして、避けきれず足を変にひねって骨折。	43	140201	1～9
10	16～ 17	倉庫内でパレットに5段積してあった南京袋（70c×60c×重さ50g）が乱雑に積んであったので、手カギを使い直そうと、袋に手カギを掛けたところ、右横に倒れ右足太ももつけ根あたりを骨折した。	57	11709	50～ 99
10	9～ 10	配管の改修工事のため、脚立に登って作業をしていた際、脚立の上でバランスを崩し、1m程の高さから飛び降りたが、着地した所に直径15cm程の石があり、左足を打ち、左足首を受傷した。	40	30203	1～9
10	21～ 22	施設南側（屋外）のゴミ捨て場付近で、ゴミを捨てるためゴミ捨て場に向かい、ゴミを捨てて施設内に戻る途中で、ゴミ捨て場付近のブロックの角に右足のひざ上（ふともも）をぶつけた。屋外に街灯がなかった。	68	130201	30～ 49

		め、真っ暗な中での作業となった。勤務中であったため、歩行が困難な状況で勤務を続けた。			
10	10～ 11	2tトラックにて配達中、納品先に到着後、運転席よりおりた際、足元に先日より雨のため水溜をよけようとし右足をふんばった際に右膝に変な力が加わり、膝より異音が生じ、その後強い痛みと共に右膝が曲がらなくなり歩く事がままならなくなった。	55	10109	1～9
10	12～ 13	道路の路肩でトラックの荷台での荷物の整理を終えて、荷台の上から降りる際、とびおりに歩道と車道の段差に右足だけ着地して右足首を捻った。	37	150103	1～9
10	10～ 11	当事者がX線で除去された製品の再処理を行っていたときに、再処理の製品が入ったコンテナ（幅38cm）を手に持ち、X線の横の道路（幅50cm）を通ろうとした。その際、コンテナがX線に当たり、その反動でコンテナに胸部を勢いよくぶつけ、右肋骨にヒビが入った。	53	10102	100 ～ 299
10	9～ 10	被災者は、清掃途中掃除機のバッテリーが切れたため予備バッテリー（1.85kg）の保管庫から、バッテリーを左手に1本持ち西病棟へ入った。その際、病院内の洗濯業者の男性スタッフが両手にそれぞれ、ベッドの柵を3本ずつ持っていたが、左手の3本の柵がバランスを崩したため、右手の柵を自分の体（右足）に立て掛けて、左手の柵を整えようとした。体に立て掛けていた右側の柵が通路方向へ倒れたため、通りかかった被災者は足に当たりそうになり避けようとした。この時、体のバランスを崩し前のめりに転倒し、右手を床につき痛みを感じた。当日は業務を終了し、翌日最寄りの整形外科で上記傷病と診断された。	67	150101	500 ～ 999
10	15～ 16	配達先の構内に小型車（2トン車）を停車し、運転席より降りた際、地面の石に足が乗り右足を捻って負傷したものである。	59	40301	50～ 99
10	16～ 17	造園工事現場において、造園工事中、樹木の枝が駐車場に出ていたため、枝を切り、ブロック塀（高さ約2m）を乗り越えようとしたところ、足が壁に引っ掛かり、左足踵から落ち、左踵骨骨折となる。	24	30199	1～9
		バイクを止め、徒歩で配達先へ訪問し配達を済ませた後、バイクに戻る			300

10	11～ 12	ため50cm程度の段差を飛び降りたところ、雨天のため着地面足場が悪く、膝を捻った。	31	110101	～ 499
10	14～ 15	法面で害虫駆除を行い、作業終了後使用したホースの片付けをしていたところ、バランスを崩し落ちそうになったので、高さ約2.5mの石垣の上から自分で飛び降り両足で着地した。夜になり、足首のあたりが腫れ、痛みが出た。	64	150109	50～ 99
10	15～ 16	車庫にて、歩いて移動中シャッターに異物がぶらさがっていたので、それをとろうとしてジャンプしたところ着地時に左足を捻り、負傷した。	64	40201	100 ～ 299
10	17～ 18	積み込み作業を行った。積み込み作業を終了し、ウイングを背中にあおりの上に立ち、商品とあおりの間に緩衝材を入れていた処、バランスを崩しあおりから飛び降りた。着地後に左手を着いた処、左手手首を骨折した。	58	40301	50～ 99
10	10～ 11	重機メンテナンス終了時工具箱を左手に持ったまま走行用ベルトの上から飛び降りたところ、ぬかるみに着地しバランスを崩し負傷した。	53	150102	1～9
10	17～ 18	運輸駐車場で、トラックが配送から戻ってきたため、高さ30cm程のブロックに乗りトラックの車庫入れ誘導を行っている時に、誘導しやすい場所へ移動しようとブロックから飛び降りた際に、着地点に鉄パイプがあり、それに右足を突いて足元を救われ足首が90度に曲がった状態で地面に着地し骨折した。	32	40301	30～ 49
11	21～ 22	大学病院洗浄室にて食器洗浄機を洗浄する為、洗浄水の入ったバケツを運んでいた時、水と油で濡れた床で足が滑り、バケツを両手で持っていたため咄嗟に受け身が取れず、横に置いてあった枠付きステンレス架台の鋭角部に右脇腹を強打し、側後方に転倒した。	41	140201	100 ～ 299
11	13～ 14	訪問介護先（1人暮らし、要介護1）で、掃除・調理の作業をしている時に玄関チャイムが鳴ったので玄関に行った際、上がり框で足を踏み外した。“ボキッ”と音がし、痛みを伴ったため事務所に連絡を入れ病院へ	57	130201	10～ 29

		行った。			
11	11～ 12	被災者は当社実業団ハンドボール部に所属しており、当社事業所体育館にて練習中、ミニゲームを行っている際に、こぼれたボールを他選手と競い合い左肘を打撲、出血した。その後試合や練習に参加したが、後日、夜に傷口が腫れ痛みを伴い、翌日クリニックを受診した。その日の夜には発熱もあり、翌日入院となった。左肘の傷がもとで、皮膚感染症に感染した。	31	170209	100 ～ 299
11	16～ 17	コンビニエンスストア店舗内にて納品された商品（パン）を売場の商品棚に陳列作業中、一緒に作業していた他の従業員が移動するのを避けようとしてバランスを崩して躓いてしまい、そのまま膝を床についた為、受傷した。	65	80209	30～ 49
11	16～ 17	配達後戻る際に路面の段差に躓き左足首を捻って負傷した。	25	110101	300 ～ 499
11	10～ 11	休憩時間にトイレへ行こうとした際に、急いでいたため小走りで七段ある階段の一番上から下までジャンプをした。着地した際に右足を着いてから、左足で踏ん張ろうとしたところ、体重を支えきれずに転倒し、左腓骨幹部を骨折した。	29	10109	100 ～ 299
11	11～ 12	両手に荷物を持ってゲートから降りた際に、右足首を捻る。	19	40301	30～ 49
11	11～ 12	物流構内作業中にて、資材を取りに行く際に仕切りの段差に気付かず、足を捻り、そのまま昼までは作業を続けたが、痛み始めた為、早退し、自宅で様子を見たが、痛みを感じた為、夜間に病院に行き、診察を行ったところ、右足関節外側靭帯損傷、右膝関節捻挫により、6週間の加療を要すると診断されたものである。	60	170101	100 ～ 299
11	14～ 15	工場内にてアルミL型材料の切断運搬作業中に、1.57mに切断した材料2本束を所定の位置に運ぶ途中、2号機手前のクレーンのレール（高さ約1cm）を踏んでしまい、左足首を捻って捻挫したものである。	21	11509	30～ 49

11	16～ 17	夕刊配達中、配達を終え道路に停めた自転車まで戻る途中、庭の砂利で足をとられバランスを崩し右足小指を負傷した。	61	80205	10～ 29
11	14～ 15	駐車場でトラックの荷台で作業をし飛び降りたところ、着地の際にバランスを崩し左膝を痛めた。	45	170101	30～ 49
11	20～ 21	スーパー入店口（バックヤードと呼ばれる従業員専用入口）を出てすぐの坂になっている所で歩行時に足を捻ってしまった。暗くて見通しが悪かったため、少し躓いたのが原因である。	54	80209	1～9
11	21～ 22	勤務先の防災センター内で無人防犯センサーの設定確認作業中、転倒しないランプがあり、その隣のランプを確認しようとした。その際ランプが上の方にあり、見にくかった為、背伸びをしていたらバランスを崩し、滑って近くの机に右足をぶつけた。その後、数日たっても痛みがひかなかった為、後日に受診した。	63	170201	100 ～ 299
11	8～9	機材センター内ヤード現場から返送されてきた機材の荷降ろし作業中に被災作業はトラック荷台上に玉掛け作業員2名、地上に2名とクレーンオペレーター1名で行っていた。トラックには支柱（4m）が2個×2段、その上にH400×7mが2本積載されていた。支柱上でH400を玉掛けし、地切りしたところ、吊り荷が振れたため、避けるため支柱上（約3m）より飛び降りてしまった。	27	50101	1～9
11	9～ 10	倉庫より、資材を搬出している時、倉庫と地面の段差（25cm）を踏み外し、右足かかとを負傷した。	43	30209	1～9
11	20～ 21	業務終了後、店舗駐車場に駐車していた自家用車の場所に向かっていたところ、駐車場と道路の境にある側溝のグレーチングをかぶせていない部分に右足を突っ込み転倒し、右足内側のくるぶしを骨折した。	52	80209	10～ 29
12	13～14	配達を終え、荷台整理の為ステップに乗り、荷物を整理していたところ、強風にあおられ、体勢を崩し右足から着地したが右足ひざをひねり、着地場所は雪の段差があったため右足ひざが内側に入り痛みを伴った。痛みが引かず、病院へ行ったところ、じん帯損傷と診断された。当	27	40301	50～ 99

		日は暴風警報も発令されており、非常に強い風が吹いていた。			
12	6~7	駐車場にて4tトラックの荷台のシートを外し積荷の確認作業中に、運転席側のあおりに手をつき飛び降りたところ、トラック側面にかけてあったゴムに足がかかり、着地時に足を捻り右足かかとを骨折した。	49	40301	10~ 29
12	8~9	おせち包材を積んだ台車に左足がひっかかり、転びそうになり、右足を強くひねり負傷した（右足第5中足骨骨折）。	71	10109	100 ~ 299
12	13~14	会社敷地内で、打ち合わせのため事務室から出て、作業中の従業員Aと立って打ち合わせをしていたところ、他の同僚Bから呼ばれた為駆けつけようとしたところ、他の同僚Cがいたため、避けてフォークリフトのツメを跨いで渡った。左足から踏み出し、右足を上げた際、フォークリフトの右側ツメにつまずいてしまい挫創を負った。なお、フォークリフトは作動・作業中ではなく、止めてあったものである。（本人転倒なし）	54	40301	1~9
12	19~20	災害当日、店内で調理作業中に場所を移動しようとした際、他の従業員に接触し、そのまま倒れ、右膝を地面にぶつけ、蓋骨を骨折した。	48	140201	100 ~ 299
12	9~10	自社工場の前にて、トラックの荷台より降りるときに変な足のつき方をしたため、捻って左膝を負傷した。	51	30201	1~9
12	20~21	2tトラックのコンテナから後ろ向きで降りる際、ステップに右足をかけようとしたがかからず、咄嗟に左足で地面についたところ、左足踵を負傷した。	45	40302	50~ 99
12	22~23	倉庫内で、高所に設置されているシャッターのセンサーを点検しようとして、脚立に登っている途中で足を踏み外し、後頭部から落下しそうになったため、頭部からの転落を防ぐためにそのまま脚立から飛び降りた際、左足で着地した。	52	170201	10~ 29
		同社工場内において、同僚が運転する保冷車に製品を積み込むため、作業場のプラットホームで被災者が待機中、当該保冷車がバックでプラッ			50~

12	3~4	トホームに到着した。被災者が荷台に乗り込もうとして足を荷台にかけたとき、車が停止位置を再度直そうと前方に移動したため、危険を感じ、咄嗟に1m下の地面に着地した際、左足踵に体重がかかり骨折した。	70	10102	99
12	17~18	トラックの助手席に乗り業務していた際、目的地に到着しトラックから降りたところ段差があり、左足を挫いた。	40	40409	50~ 99
12	0~1	自動販売機の設置作業時、自動販売機の上部から飛び降りた際に着地に失敗し、左足踵部分を骨折した。	44	170209	30~ 49
12	16~17	70t吊り具の置き台に掛けていた4本のワイヤーフックを外し、ワイヤーを巻き上げた際、巻き上げ途中でフックが70t吊り具に引っ掛かり、70t吊り具と置き台が傾き始めたため、咄嗟に逃げようとして受鋼台車上から飛び降りた際に被災した。	39	11001	1000 ~ 9999
12	16~17	70t吊り具の置き台に掛けていた4本のワイヤーフックを外し、ワイヤーを巻き上げた際、巻き上げ途中でフックが70t吊り具に引っ掛かり、70t吊り具と置き台が傾き始めたため、咄嗟に逃げようとして受鋼台車から飛び降りた際に被災した。	30	11001	1000 ~ 9999
12	15~16	職場敷地内にて、通いの利用者を送るため、車を建物玄関近くまで移動させたあと下車する際に、急いで施設に戻るため一気に右足、左足の順に着地し、後方（進路方向）へと体を反転させながら立ち上がり、歩行しようとしたところ、左足が不安定な状態で体重をかけてしまい、左足をアスファルトで躓いた。	51	130201	50~ 99
12	13~14	手荷物仕分け場にて、受託手荷物の仕分け・コンテナへの積み付け作業を行っている際に、仕分け場にある段差（約17cm）より足を踏み外してしまい、側にあったコンテナに手をついた。当日は痛みもなかったため業務を続けたが、日増しに痛みが増し、痛み・しびれ・震えが出てきた。	20	50101	100 ~ 299
12	11~12	倉庫にてフォークリフトでパレット貨物を操作中、作業のため左足から降車したところ、体を支えることができずに転倒した。左足左距骨陥没骨折と診断された。	26	40301	50~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html